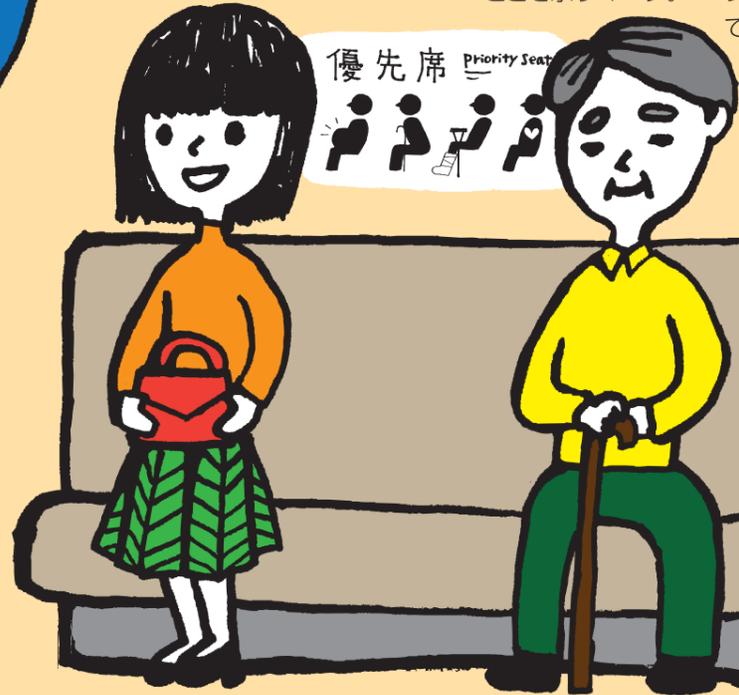




トイレ内にオストメイト用の設備があることを示すマーク。
内部障がいのある人の中には、ハートプラスマークを付けている人もいます。



内部障がい

内臓などの機能が低下している状態であり、身体障害者福祉法では、次の7つが定められています。

心臓機能障がい……動悸、息切れなどの症状があり、脈拍を正常に調整するためにペースメーカーを入れている人もいます。

腎臓機能障がい……体内にたまった老廃物を排せつするため、人工透析治療を受けている人は定期的に通院する必要があります。

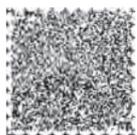
ぼうこう・直腸障がい……尿や便をためたり、排せつする機能が低下又は喪失した状態です。人工肛門・人工ぼうこうをつけている人(オストメイト)は、排せつ物をつめるための専用の器具をおなかに付けています。

呼吸器機能障がい……呼吸困難、息切れなどの症状があります。酸素ボンベを携帯して外出する人もいます。

小腸機能障がい……消化吸収能力が不十分なため、食事制限があつたり、まったく食べられなかったりします。

肝臓機能障がい……肝炎ウイルスなどにより、倦怠感、疲労感、おう吐、けいれん、肝性脳症の症状が表れます。

ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がい……このウイルス(HIVウイルス)がヒトに感染し発病すると、免疫機能が低下して様々な感染症にかかりやすくなります。



▲目の不自由な方のための音声コード



はいりよ
配慮

こんなサポートがうれしい!

「外見からは分かりにくい障がい」があることを理解してください。

「障がいのない人」と思われ、電車やバスの優先座席に座ると冷たい目で見られることがあります。また、オストメイトは装具の交換にトイレ内で20~30分必要になりますが、順番を待っている人に変な顔をされることがあります。周りの人のちょっとした心遣いがあるとうれしいです。

風邪などをうつさないように注意してください。

体力が低下しているため、疲れやすく、風邪などに感染しやすくなっています。周りの人は、マスクを着用するなどの配慮をしてください。また、肺に障がいがある場合は、タバコの煙が症状を悪化させます。指定された場所以外では吸わないよう、ルールを守ってください。

体力が低下していることに配慮してください。

体力が低下しやすいため、重いものを持ったり、長時間立ち続けたりすることが、多大な負担になることがあります。声を掛けて代わりに荷物を持つ、話をするときはいすを用意するなどの配慮をしてください。

携帯電話の使用や喫煙に当たってはルールを守ってください。

携帯電話などの電波によってペースメーカーの誤作動が起こる場合があります。また、酸素ボンベの近くでの喫煙は非常に危険です。禁止されている場所での携帯電話の使用、喫煙により、命が危険にさらされることがあることを知ってください。

事例

たとえば、こんなことがあります。

駐車場の障がい者用スペースに車をとめると、「障がいのない人はここに駐車してはいけません。」と厳しい口調で注意されることがあります。外見からは分かりにくい障がいがあることを理解した上での対応をお願いします。また、人工透析治療を受けている人は通院や治療の時間を確保する必要があります。急な仕事が入ったときなどは、職場全体で時間に配慮してもらえると助かります。



【相談 & 問合せ先】

社会福祉法人鳥取県身体障害者福祉協会

鳥取県腎友会

公益社団法人日本オストミー協会鳥取県支部鳥取さざんかの会

※詳しくは、障がい福祉関係団体一覧(P40)又は相談機関一覧(P42)をご覧ください。



▲目の不自由な方のための音声コード